

第4回日本病理学会関東支部会 サマーセミナー

「病理学の現在(いま)と将来(ゆめ)」
—今、知っておくべきことと、これからの展開—

2015年8月2日(日) 13~17時
東京女子医科大学

主催 日本病理学会関東支部会
参加無料 要事前登録
託児所あり(要事前申し込み)
懇親会あり(参加無料)
(申込期間:4月1日から7月25日まで)

申し込み・問い合わせ先
東京女子医科大学病理診断科 長嶋洋治
nagashima.yoji@twmu.ac.jp

内 容
脳腫瘍
(横尾英明先生、群馬大学)
内分泌
(近藤哲夫先生、山梨大学)
乳腺
(増田しのぶ先生、日本大学)
糸球体腎炎
(大橋健一先生、横浜市立大学)
肺
(矢澤卓也先生、千葉大学)
血液・骨髄
(茅野秀一先生、埼玉医科大学)



講演を熱心に聴く参加者たち

病理学会特製団扇



充実していた力作ハンドアウト

2015年8月2日(日), 病理診断科 長嶋洋治教授が世話人となって日本病理学会サマーセミナーが開催されました。病理学第一講座のスタッフも当日お手伝いしました。初期研修医・後期研修医・ベテラン病理医のほか、女子医大慶応大・北里大・埼玉医大・日大の学生さん達も参加しました。各講師から病理の道を歩み出す契機となったエピソードが披露され、学生さんにとって印象に残るセミナーとなりました。

